

「9人が輝いた学習発表会」

11月1日(土)学習発表会がありました。

幼稚部・小学部・中学部の9人の子どもたちが、それぞれの役割をしっかりと果たしていました。演目である劇の練習は、10月から本格的に始まりました。一人ひとりが長い台詞や動きを一生懸命覚えて、役になりきろうと、毎日本当によく頑張りました。

特に、台詞を覚えることや、台詞に合わせた手話表現、そして、友達と動きを合わせることは、子どもたちにとって仲間の存在を更に深めることになったと思います。練習を重ねるごとに、子どもたちは集中力を高め、互いに協力し合う姿勢を見せてくれました。

迎えた本番。会場のお客さまを前にした子どもたちは、練習以上の素晴らしい演技を披露してくれました。特に、「大きな拍手を」お客さまからいただきました。思わずクスッと笑ってしまう場面では、温かい反応をしてくださり、子どもたちの緊張がほぐれ、最高の笑顔を引き出すことにつながりました。

演技を終えた後、9人の子どもたちは達成感に満ちた表情を見せてくれました。たくさんの方に自分たちの演技を見てもらい、褒められた経験は、子どもたちの心の中に、何物にも代えがたい「大きな自信」となって深く刻まれたことでしょう。この自信こそが、これからの学校生活、そして将来に向けての大きな原動力になると確信しています。

また、本校と交流している大和沢小学校の1・2年生の皆様がご参加くださり、一緒に手話で歌を歌ってくれたことも、大変嬉しく、心温まる瞬間でした。交流校の友達と一つの舞台を作り上げたことは、子どもたちにとって、手話で心を通わせる喜びを再認識する貴重な機会となりました。

今回の学習発表会での経験を糧に、子どもたちはさらに大きく成長してくれるものと期待しています。

